神奈川県教育委員会教育長 様 同 市区町村教育委員会教育長 様 同 各 国・公・私立学校長 様 同 関 係 各 位

> 神奈川県公立中学校教育研究会 英語科部会会長 高橋 秀吉 (横浜市立日吉台中学校長)

第 23 回 神奈川県公立中学校英語教育研究大会横浜大会(第二次案内)

爽秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申しあげます。

このたび、標記の研究大会を次のとおり開催いたします。本市では、新学習指導要領を踏まえ、生徒の主体性を大切にした授業改善に取り組んでおります。多くのご参加をお待ちしています。

1 趣旨

絶え間ない技術革新等により社会が急速に変化、グローバル化している我が国において、英語教育は大きな変革の時を迎えている。平成29年に告示された中学校学習指導要領は、平成30年度から移行措置を実施し、2021年度から全面実施することとしており、特に「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進が求められている。

本研究大会を通じ、新学習指導要領を踏まえ、小学校からの外国語授業のつながりを意識しながら、生きて働く知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的にコミュニケーションに取り組む態度を養い、多様な人々との協働を促し、英語教育の充実を図る。

2 大会主題 「外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図る生徒の育成」 ~新学習指導要領を踏まえた授業づくりの工夫~

3 主催 神奈川県公立中学校教育研究会英語科部会(神中英研)

4 後援 神奈川県教育委員会 神奈川県公立中学校長会 横浜市教育委員会 横浜市立中学校長会

5 期日 平成 30 年 11 月 30 日 (金) 9:00~16:10

6 会場 横浜市立大綱中学校

フ 日程

9:00 9:55 10:45 11:00 12:00 12:50 14:30 14:40 16:10 受付 公開授業 移動 全体会 昼食 分科会 移動 記念講演 (50)(60)(100)(90)

8 記念講演 東京家政大学 人文学部 英語コミュニケーション学科

教授 太田 洋 氏

演題「小学校英語を踏まえた中学校英語教育の在り方 -授業づくりのポイント- 」

9 公開授業 横浜市立大綱中学校英語科 1 年 木暮夏子 教諭(少人数授業)

2年 越 愛子 教諭

3年 南川 遼 教諭 立田 怜 教諭

(使用教科書 COLUMBUS21 光村図書)

横浜市立大綱小学校外国語活動 6年 岡部信行 教諭

10 全体会 会場 大綱中学校体育館

(1) 挨拶(予定)

神奈川県公立中学校英語教育研究大会横浜大会会長 横浜市立日吉台中学校校長 高橋 秀吉 同 大会顧問 (会場校校長) 横浜市立大綱中学校校長 生出 宏

神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

神奈川県立公立中学校長会会長

横浜市立中学校長会会長

(2) 研究経過報告

横浜市中学校教育研究会英語科部会 山口 亮 教諭(横浜市立寛政中学校) 横浜市立大綱中学校英語科 木暮夏子 教諭(横浜市立大綱中学校)

横浜市小学校外国語研究会 清川直美 教諭(横浜市立斎藤分小学校)

11 分科会テーマ

	分科会テーマ	提案者	司会者	記録者	指導・助言者
第	生徒の主体性を	小松 篤史 教諭	松居 佐弥	松井 駿介	西村 秀之
1	引き出す授業の	(横浜市立横浜吉田中学校)	(茅ヶ崎市立	(藤沢市立	(横浜市教育委
分	工夫		荻園中学校)	片瀬中学校)	員会国際教育
科		山川知恵子 教諭			課指導主事)
会		(川崎市立橘中学校)			
<i>5</i> -5-	言語活動の実質	飯塚 恵子 主幹教諭	濱本小百合	渡邊 智子	黄木 悟
第	化をめざした	(横浜市立新田中学校)	(横浜市立	(横浜市立	(神奈川県教育
2	授業の工夫		六角橋中学校)	豊田中学校)	委員会子ども教
分		伊藤亜都子 教諭			育支援課指導主
科		(鎌倉市立岩瀬中学校)			事)
会					
第	カリキュラム・	梶ヶ谷朋恵 主幹教諭	南 真理子	平山 宏三	河合 光治
3	マネジメントの	(横浜市立南高等学校	(相模原市立	(相模原市立	(相模原市教育
分	工夫	附属中学校)	上溝中学校)	内出中学校)	委員会学校教
科		加藤 潤也 教諭			育課指導主事)
会		(相模原市立相模台中学校)			
	1 27 14,44,575 - 40	## N. F. #15A	- 	New 1-15	
	小学校英語の教	藤原 美雪 教諭	齊藤 大行	源 加代	鬼頭 洋司
第	科化を踏まえた	(横浜市立希望が丘中学校)	(川崎市立今井	(川崎市立川崎	(川崎市総合教
4	連携の工夫	藤井翔一朗 教諭	中学校)	高等学校附属	育センター カ
分		(横浜市立東希望が丘小学校)		中学校)	リキュラムセン
科		中川 正博 教諭			ター指導主事)
会		(川崎市立中原中学校)			
<u> </u>		佐藤 博臣 教諭			
		(川崎市立百合丘小学校)			

第1分科会 生徒の主体性を引き出す授業の工夫

子供たちが生涯にわたって能動的に学び続けることができるようにするためには、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善(アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善)を推進することが求められる。「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」の視点で、どのように授業改善を進めたらよいのか。通常行われている授業の質をどう向上させていくのか。学習の振り返り、グループでの対話なども含め、どのように授業を構成したらよいかを考える。

第2分科会 言語活動の実質化をめざした授業の工夫

各校で「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標の設定が行われ、外国語を使って何ができるようになるのかを明確にし、生徒を育成していかなければならない。そのためには授業において、学習した語彙や表現等を実際に活用する活動を充実させる言語活動の実質化が必要である。「CAN-DOリスト」を活かした授業づくりや言語活動の実質化を図った授業とはどのようなものか。お互いの考えや気持ちなどを伝え合う場面の工夫、学習した語彙や表現を活用する場面の工夫など、より適切なコミュニケーションの場面設定を行った授業について考える。

第3分科会 カリキュラム・マネジメントの工夫

学校全体として生徒や学校、地域の実態を的確に把握しながら、教科等の目標や内容を見直し、カリキュラム・マネジメントを推進していくことが求められている。身につけさせたい力を明確にし、見通しをもった授業計画及び評価計画は、生徒の力を伸ばしていくために重要である。3年間を通して組織的かつ計画的に単元や題材など内容やまとまりを見通して、どのように授業を構成し、実践・振り返り・改善していくのかを考える。

第4分科会 小学校英語の教科化を踏まえた連携の工夫

小学校での英語の教科化に向けた動きなどを中心に移行期間が始まり、小学校と中学校が一層の連携を図っていく必要がある。小学校の外国語活動の成果として、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育成され、主として「聞くこと」及び「話すこと」に慣れ親しんでいるといった変容を踏まえ、小学校との学びの接続を意識しながら中学校の英語教育が果たす役割や、小学校と連携・協働する工夫について考える。

12 参加申込

- (1) 参加のお申込については、別紙ファックス用紙に必要事項を記入し、11月16日(金)までにご送信ください。なお、当日会場でも受け付けます。
- (2) 参加費(大会資料代)は、参加者1名につき1,000円となります。当日受付でお支払いください。 領収書は「大会資料代」として発行します。
- (3) 当日は上履き、外履き入れ(ビニール袋等)をご持参ください。

13 その他

(1) 昼食はご持参ください。会場内に昼食場所を用意いたします。

また、近隣に昼食ができる店舗やコンビニ等もあります。

- (2) お車やバイク等でのご来場はご遠慮ください。ご来場は、公共交通機関をご利用ください。
- (3) その他問い合わせがございましたら、次の担当者までご連絡ください。

【間い合わせ先】

横浜市立保土ケ谷中学校 西田貴雄(神中英 横浜市地区委員)

〒240-0066 横浜市保土ケ谷区釜台町3番1号

TEL: 045-331-8521 FAX: 045-331-5612

E-mail: ta04-nishida@city.yokohama.jp

14 横浜市立大綱中学校近隣地図



第23回 神奈川県公立中学校英語教育研究大会横浜大会

参加申込書

締め切り11/16(金)

送信先 横浜市立保土ケ谷中学校 西田貴雄 宛 FAX番号 045-331-5612

2018年 月 日

項目	記入欄	備考
所属	()横浜市教育研究会()川崎市教育研究会()相模原市教育研究会	○を記入してください。 その他の場合は、所属等をご記
	() 和侯原門教育明元云 () 教育委員会	入ください。
	() 教育安貞云 () その他 ()	XX/ZGV.
学校名	立中	学校
(ふりがな)	(
電話番号		
FAX番号		
氏名		
(ふりがな)		
参加希望	()中学校1年 木暮夏子 教諭	○を記入してください。
公開授業	()中学校2年 越 愛子 教諭	(複数も可)
	()中学校3年 南川 遼 教諭	
	()中学校3年 立田 怜 教諭	
	() 小学校6年 岡部信行 教諭	
参加希望	()第1分科会	○を記入してください。
分科会	()第2分科会	(1つをお選びください)
	()第3分科会	
	()第4分科会	

※お弁当は当日ご用意ください

- ※ご来場は、公共交通機関をご利用ください。
- ※参加費は、当日1000円を受付にて徴収いたします。
- ※上履き、外履き入れ(ビニール袋等)をご持参ください。